

11月15日に漢字検定を受験する塾生の皆様へ

漢字の意味が理解できたら、
書き取り練習、書き取り練習、書き取り練習で11月15日の漢字検定は全員合格を

開倫塾

塾長 林 明夫

1. 11月9日の英検2次試験、大変お疲れ様でした。多くの英語検定受験生が実力を発揮できたことと確信いたします。
2. 11月15日は漢字検定です。漢字検定受験生全員が、合格に向けて最大の取り組みを行うようにお願いします。
3. 塾生の皆様には漢字検定に合格できるだけの十分な教材が配付されていると思います。
4. 今日から11月15日までは、漢字検定の学習を長時間自己学習の中心におくようにしてください。
5. (1)「選択と集中」
(2)「一点突破、全面展開」
(3)「自分の未来は自分で切り開く」
(4)「諦めたらおしまい」
このような人生の基本的態度が漢字検定には大切です。
6. 次に、漢字検定に必ず合格できる学習の方法を具体的にお教えします。必ず実行してください。
7. まずは、開倫塾から配布された漢字検定の教材の問題をすべて自分の力で解いてみてください。これが第一です。
8. 自己採点が終わったらどうするか。間違えた問題の正解を正確に書き写すこと、これが第二です。
9. 第三にやるべきことは何か。それは、「書き取り練習」です。
(1) 漢字の読みの問題、漢字に直す問題、送り仮名の問題、熟語などの問題、これらの問題に出てきたすべての漢字について間違えたものがあつたら、それらの漢字を1つずついねいに「音読練習」と「書き取り練習」をしてください。
(2) 一度間違えた漢字は、書き順も含めて正確に書けるようになるまで、「音読」しながら「書き取り練習」を何回も、何回も徹底的に行ってください。

- (3) 間違えなかった問題に出ている漢字も「書き取り練習」をしましょう。つまり、「読み」「送り仮名」「熟語」「その他」の問題に出てきた漢字の中で、よく書けなそうな漢字はすべて「書き取り練習」を行ってください。
- (4) このように、教材に出ているすべての漢字はすべてその意味を理解したうえで、すべて正確に読めて書けるようにすることが大事です。「書き取り練習」を確実に行うことで、日本語の語彙数を一気に飛躍的に増やし、学力を大幅向上させることができます。
- (5) 漢字検定の学習、具体的には、「書き取り練習」は多くの語彙を短期間に身に着けることが可能にします。
10. 「書き取り練習」を中心とした漢字検定の学習は、国語だけでなく、すべての教科の成績向上に直結します。
11. 試験問題の中には数多くの漢字が出てきますので、漢字検定合格のための学習は入試にも直結し、国語だけでなくすべての受験教科の偏差値の飛躍的向上に役立ちます。
12. 漢字検定の合格は、英語検定や数学検定の合格の結果と同じように、入試の際の「調査書」にも記入してもらえます。漢字検定はこの一週間の書き取り練習で合否が決定します。
13. 漢字検定の学習を十分にした人は、合格します。学習を怠った人は、合格から遠ざかります。たまたま合格したとしても、実力は伴わない、その後の学力向上とは結び付かないものです。
14. 今週は、一生のうちでこれほど漢字の書き取り練習をしたことがないと思うほど漢字書き取りを徹底的に行いましょう。
15. 今度の土曜日、11月15日は朝早く起き、漢字検定の試験直前まで一心不乱に「漢字書き取り」をしてください。
16. 「漢字は漢字書き取りで身に着ける」、このことをしっかりと理解してくださいね。